



「離任者の紹介」

4月28日（金）に2～6年生の児童が参加し、離任式が行われました。当日は、2名が参加（1名は欠席）し、子供たちとお別れの会を行いました。以下に、離任者からのメッセージを掲載します。

離任された先生方のこれからの益々のご活躍をお祈りしております。

	<p>15年前の4月、七小の門をくぐり、七小の一員となりました。窓から見えるやわらかい春色の山々に迎えられ、心が和らいだことを思い出します。産・育児休業の期間をはさみましたが、長い間大変お世話になりました。家庭、地域、そして七小で温かく丁寧に育まれた子供たちとの毎日の学校生活は、たからものような時間でした。心優しくたくましく、賢く育ていく子供たちの成長に関わらせていただいたことを幸せに思います。これからも七小と地域のご発展を願ってやみません。ありがとうございました。</p>
	<p>5年間お世話になりました。地域、保護者の皆様、多くの温かい言葉をかけていただき、ありがとうございました。「音楽、楽しかった！」という、授業後の子供たちの言葉が、何よりも嬉しかったです。素直でどんなことにも前向きな子供達と過ごした毎日は、とても幸せな時間でした。ありがとうございました。七小の子供達、これからも友達と音を楽しんでくださいね！少し遠くから、みなさんの活躍を応援しています。</p>
	<p>伊豆七島の一つ、神津島の高校から小曾木の小学校に赴任して、三年間はあっという間でした。七小事務室では楽しく面白い時間を過ごさせていただきました。コロナ禍の時期と重なり、多くの制限が加えられる中でも児童の皆さんは素直に真すぐ伸びてくれたと実感しています。その背後には、指導する先生方の工夫や苦勞が数えきれないくらいたくさんあったのだということを知っててください。三月に卒業した6年生には「旅立ち」という言葉をもらいました。人の一生には旅立ちがいく度もいく度も訪れます。それは皆さんにもそうです、同じです。この四月は私にとって何十回目かの旅立ちです。校庭での元気な皆さんの姿を心にたたんで私も私の旅を続けます。さようなら。</p>

